

東京大学国際卓越大学院教育プログラム 先進基礎科学推進国際卓越大学院 コース生募集説明

World-leading Innovative Graduate Study Program
of Advanced Basic Science Course
(WINGS-ABC)

広域科学専攻国際卓越大学院教育プログラム運営委員会

URL: <http://wings-abc.c-tokyo.ac.jp>

コーディネータ 福島孝治



今日お話ししたいこと

1. このプログラムはどんなプログラムか？
2. 何ができるのか？何をしてくれるのか？
3. だれが応募できるのか？
4. プログラムの修了条件は？
5. 申請の手続きは？
6. 困ったときの問い合わせ先は？

東京大学国際卓越大学院教育プログラムとは



- 修士・博士一貫コースを新設(代表研究科ごとに特色)
- コース生の経済的支援
- 優秀な社会人の博士号取得の支援
- 国内外研究機関や学会へコース生を派遣
- コース生の選抜・質保証を厳格化(資格試験と最終試験)



卓越した博士号取得者を養成・輩出

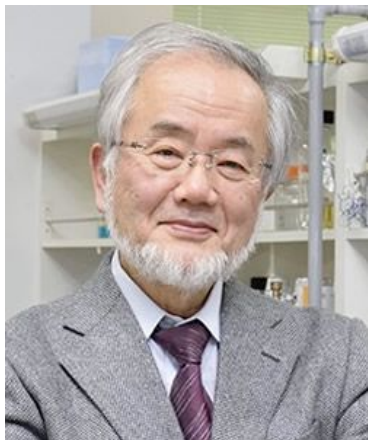
先進基礎科学推進国際卓越大学院プログラム (代表研究科:総合文化研究科)

複数の基礎科学分野の専門性に立脚することで、俯瞰的視座から基礎科学の意義と長期的なあり方を鋭く見極め、基礎科学を牽引する高い研究能力と教育能力を併せもつ次世代型の卓越した人材を養成・輩出する。

先進的基礎科学を
開拓する研究者

俯瞰的視座をもち
熱意溢れるリーダー

国際的・分野横断的
問題に基礎科学を展開

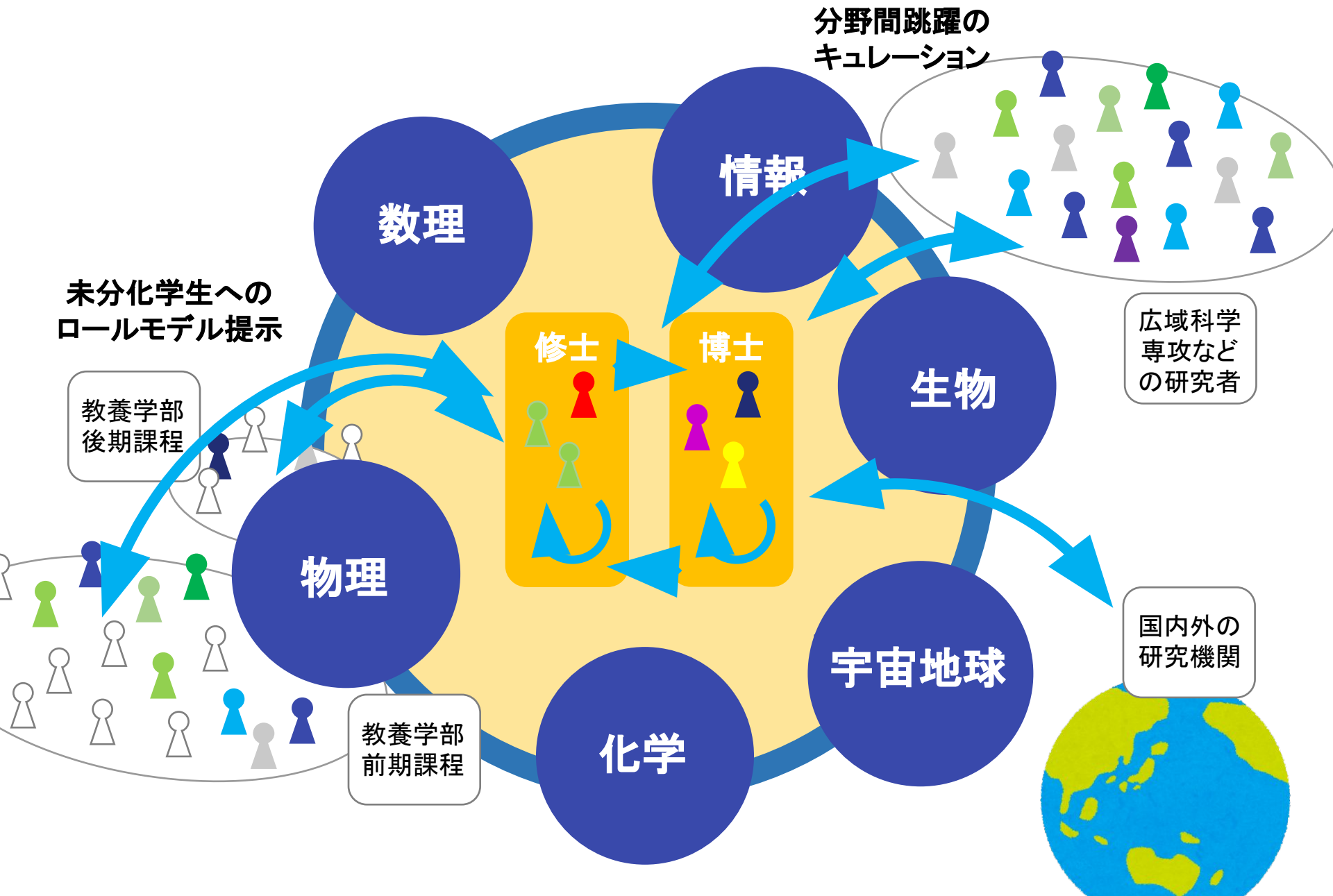


大隅 良典 先生
ノーベル生理学・医学賞
「オートファジーの仕組みの解明」
2016年受賞

駒場の修士課程大学院生からみた風景？



駒場キャンパスのポテンシャルを最大限にいかそう！



6つの特色あるプログラムと異分野アドバイザー制度



大学院総合文化研究科 言語情報科学専攻, 超域文化科学専攻, 地域文化研究専攻, 国際社会科学専攻
先進科学研究機構, 国際環境学教育機構, 大学院数理科学研究科, 大学院理学系研究科
生産技術研究所, 先端科学技術研究センター, 定量生命科学研究所, 情報基盤センター, 生物普遍性連携研究機構、産業技術総合研究所, 物質・材料研究機構, 高エネルギー加速器研究機構, 分子科学研究所, 理化学研究所

6つのプログラムの概要

1. 最先端の基礎科学を学べる講義群

このプログラム固有の講義+α

2. クロスメンター制度

異分野の博士課程大学院生がメンターを担当

3. 前期教養課程との連携

前期課程学生のTAや講演会での発表

4. 国内外短期滞在プログラム

短期滞在型研究活動(学会・研究会参加, 研究所の研究室・設備訪問など)

5. 研究スキルのチュートリアル

スキルや要素技術について解説するゼミや体験会により, 参加者に各スキルの使い方や効用を解説

6. 異分野ピアレビュー

レポート文書による複数回のやりとりを本プログラムの異分野学生間で行う

アドバイザー制度:

異なる分野の教員との面談(年間二回程度)

最先端の基礎科学を学べる講義群

先進科学研究機構は今後大きな発展が期待される先進的な研究領域の新進気鋭の研究者による研究・教育の充実をはかる駒場の組織である。その機構の若手教員と幅広い分野を包括できる広域科学専攻の教員との連携により、**普遍性の高い基礎科学の理解に重点を置いた科目からその最先端を学べる科目まで充実したカリキュラム**を提供し、基礎科学の一貫教育を行なう。新進気鋭の研究者との交流を通じて、世界に通じるレベルの高い基礎科学の素養を身につけるとともに、研究・教育への向上心や将来のキャリア設計の動機づけをはかる。

クロスメンター制度

通常、大学院生は所属する研究室の主宰を指導教員として、その指導の元に研究活動の素地を作る。リーディング大学院などの教育プログラムではその他に副指導教員をメンターとして設けることが多いが、本プログラムでは、**学内外連携研究者を含む異なる専門分野の副指導教員ならびに博士課程大学院生がメンターを担当**する。ここでは研究指導のみを目的とするのではなく、お互いの研究内容の情報を交換し、相互理解と理解の共有を進めることにより異分野交流を促進し、同種分野を超えて通用するコミュニケーション能力を高める。

前期教養課程との連携

来年度開講予定の総合科目「アドバンス理科」では、前期課程の最優秀な学生への実践的先進教育が計画されている。そこで**研究計画・成果をゼミ形式でわかりやすく説明する機会を設定する**。また理科系一年生対象の英語ライティングの必修科目である**ALESSにおいて、TAとして協力**する。学部学生にとっては研究の現場で活躍するロールモデルと身近に接する機会を得ることができる。一方、大学院生にとっては専門性の決まっていない未分化の学部学生との交流により、学術的意義や価値の再認識・再構築に役立てられる。これらにより、学生レベルでの情報と知見の流動化を図るとともに、人材ネットワーク形成に役立てる。これは学修一貫による連携とは形式を異にする学部と大学院の学生レベルの連携(大大連携)の新たな形態である

■ 少人数大学院生グループの国内外短期滞在プログラム

他分野も含めた基礎科学の修学・動機付けを目的として、異なる専門分野の大学院生でグループを組み、基礎科学に関わる国内外での**短期滞在型研究活動(学会・研究会参加、研究所の研究室・設備訪問など)**を行う。グループ内での相互補完により滞在計画を綿密に行い、立案から実施までのグループワークにより主体性と協調性を養う。また、終了後には報告書を提出するとともに、 Semesterごとの報告会で知見を共有する。

研究スキルのチュートリアル

自ら深めようとしている基礎科学の研究におけるスキル(計算機, プログラム, 実験装置)を習熟しチュートリアルのできる優秀な大学院生は, 他の研究者や大学院生との共同研究や, 後期課程の学生実習や学生実験の準備段階でコアになり, その**スキルや要素技術について解説するゼミや体験会により, 参加者に各スキルの使い方や効用を解説**する. また, 学習バックグラウンドの異なる**留学生に, 基礎から理解しシームレスに研究スキルに接続できる勉強会も開催**および運営する. 日本語のみならず, 国際環境学教育機構との連携により英語での開催も行う.

異分野ピアレビュー

本プログラムに設ける演習授業では, 学生の発表内容にその場で質疑応答するだけでなく, **レポート文書による複数回のやりとりを本プログラムの異分野学生間で行う**. これにより基礎科学を推進するために必要な異分野に対する眼識や, 逆に異分野からの指摘に対する柔軟性や異分野に対する発信力を養う. これは学術雑誌における査読であり科学研究の重要なプロセスであることは言うまでもない. このような形態の授業は少数精鋭が集う卓越大学院であるからこそ可能であり, 学生の自立心の向上も期待される.

「前期教養課程との連携」として、研究内容を前期課程学生に紹介

- 基礎科学の面白さ
- 伝えることの重要性

駒場サイエンス倶楽部番外編

公開済み: 2020年1月18日 作成者: wings-abc カテゴリー: イベント



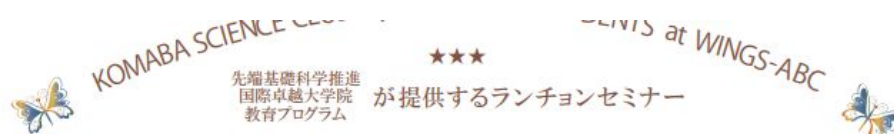
2019年12月25日 板尾さんの発表



2020年1月7日 川口さんの発表



2020年1月8日 博多屋さんの発表



★★★

が提供するランチョンセミナー

EVENTS at WINGS-ABC



統合自然科学科 駒場サイエンス倶楽部 番外編

大学院生シリーズ

1,2年生向け

時間: 12時15分~12時50分

2019.
12.25(水)

“人類社会の普遍性への物理学的アプローチ”

525 教室 | 板尾 健司 さん (総合文化研究科広域科学専攻・相関基礎科学系)

2020.
1.7(火)

“マクロな物質測定で探る素粒子の対称性”

721 教室 | 川口 廣伊智 さん (総合文化研究科広域科学専攻・相関基礎科学系)

2020.
1.8(水)

“動物の社会と絆”

525 教室 | 博多屋 汐美 さん (総合文化研究科広域科学専攻・生命環境科学系)

WINGS-ABCプログラム生による駒場サイエンス倶楽部 番外編が無事に終了しました。これまで駒場所属のスタッフがお昼休みの時間を利用して、前期教養課程の学生さんたちに自身の研究成果を紹介する企画でしたが、その形でのため講演をプログラム生にして

申請資格

いろいろうるさいので注意

次のうちのどれかに該当

- 1) 総合文化研究科, 数理科学研究科, 理学系研究科のいずれかの修士課程に, 2023年4月に入学した者
- 2) 上記(1)以外の研究科等の修士課程(または専門職学位課程)に, 2023年4月に入学した者のうち, 指導教員の本務が生産技術研究所である者
- 3) 上記(1)以外の研究科等の修士課程(または専門職学位課程)に, 2023年4月に入学した者のうち, 指導教員の本務が先端科学技術研究センターである者

ざっくりまとめると...

- 2023年4月に入学した学生
 - 今回だけしか応募できないことにも注意
- 総合文化研究科, 数理科学研究科, 理学系研究科
- あるいは, 指導教官が生産研か先端研の先生

Q: 駒場IIにいる工学系研究科の学生は?

2023年春コースの応募要件

(注1)

- 複数の基礎科学分野の専門性を身につけて博士の学位を取得しようとする者(注2)
- 俯瞰的視座から次世代の基礎科学を牽引し、さらにその魅力を伝達することに意欲のある者
- 上記の専攻の後期博士課程に進学することを目指す者(注3)
- 履修申請時に指導教員から申請についての同意を得ている者
- 日本学術振興会(JSPS)特別研究員に応募し、採択された場合にも本プログラムに引き続き在籍を続けることを確約する者(注4)

2023年度春コース生への経済的支援: 修士15万円/月、博士18万円/月
修士課程は最大21ヶ月、博士課程は最大36ヶ月

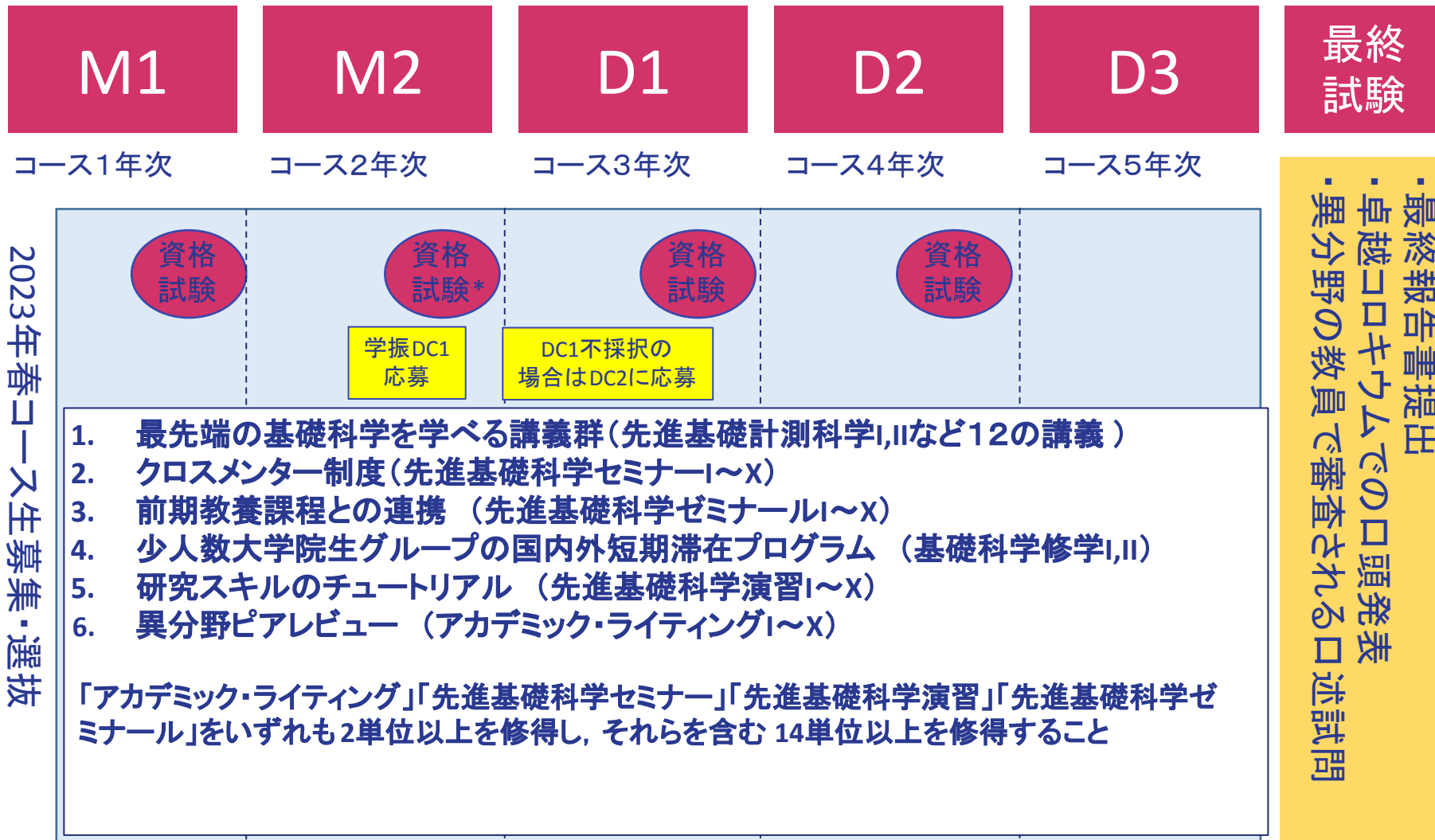
注1) 2023年4月の入学者は、この2023年春コース募集にのみ応募できる。

注2) **他の東京大学国際卓越大学院及びリーディング大学院への併願は認めない。**

注3) 修士課程修了後に企業等に就職することを目指す学生は、本コースに申請することはできない。
進路変更が決まった段階で、運営委員会に申告すること。

注4) 日本学術振興会特別研究員など他の奨励金制度に採択された場合、それらの奨励金の支給を開始する月から原則停止される(募集要項を確認のこと)

2023年春コース生のプログラムの概要



資格試験: 報告書提出と報告会発表。試験で及第点と認められない場合、次年度の経済的支援を得られない場合がある。
*2年次では、6単位以上の修得、および、キャリアプランと異分野プロポーザルの提出が必須。

採用人数と選抜方法

❖ 採用人数

16名程度(申請状況による)

❑ 選抜方法

❑ 書類による一次審査と面接

❑ 2023年4月24日に面接の通知をメールにて

❑ 面接の日程

❑ 2023年5月8日から5月19日

❑ Zoomによるオンライン面接

❑ 選抜結果発表

❑ 2023年5月29日(月)

❑ 採用手続き

❑ 2023年6月2日(金) 16:00まで

手続きの概要

1. 募集要項をよく読む
 - 1.1. 申請するかどうか悩む. どこに出すかも.
2. 指導教員に相談
 - 2.1. 申請の了承を得る
 - 2.2. 博士課程も含めた研究計画

繰り返しますが、博士課程進学が前提です。

3. 申請書類の準備
 - 3.1. 指導教員に意見書のお願い
 - 3.2. 履修申請書
 - 3.3. 卓越リサーチアソシエイト研究業務計画書
 - 3.4. 履修申請登録フォーム

* テンプレートはWEBにあります

WINGS ABC で検索

申請に際する注意

提出すべき書類3点と電子登録1点

1. 指導教員に意見書のお願い
2. 履修申請書
3. 卓越リサーチアソシエイト研究業務計画書
4. 履修申請登録フォーム

2, 3,は郵送にて大学院チームへ提出

- 郵送の送り先：
 - 〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 東京大学教養学部等教務課総合文化大学院チーム

1. はWEBから提出 WINGS-ABCの今年の応募ページを参照

- 指導教員に連絡してください。

4はWEBにて申請

- WINGS-ABCの今年度の応募ページより
- 登録フォームから

WINGS-ABCへの申請に関する注意点

- 基礎科学を推進する人材育成
 - 卓越した基礎科学の研究者であるために. . . これはそれぞれの研究室で研鑽してください. これはWINGS-ABCの活動とは別です. ここまではデフォルト
 - 基礎科学が指しているものは何か？
 - 数学や物理学は基礎科学. . . はだめです.
 - ロボットの研究は応用だから, 基礎科学ではない. . . とも考えていません.
- 基礎科学の面白さをよく理解する能力
 - 自分の研究のどこが面白いのかご自身で理解していますか？
 - 他人の研究の面白さを正しく共有できますか？
- 基礎科学の面白さをよく伝えることができる能力
 - 説得力を持って, ご自身の研究の面白さを伝えられますか？
 - スピンなんて言葉. . . 4回転半ですか？

このようなことに関して, 申請時にみなさんの貢献できることを聞かせて下さい.

問い合わせ先

- ❑ 問い合わせ先
 - ❑ 東京大学教養学部等教務課総合文化大学院チーム
 - ❑ 〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
 - ❑ 電話:03-5454-6050(6049)
- ❑ プログラムに関する問い合わせ:
 - ❑ E-mail: wings-abc-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
- ❑ 本プログラムのWEB:
 - ❑ URL: <http://wings-abc.c.u-tokyo.ac.jp>

重要な日程

- ガイダンス:
 - 2023年4月4日(火)Zoomにて 18:00
- 申請受付:
 - 2023年4月3日(月)から4月17日(月)16時まで必着
- 書類審査結果発表:
 - 2023年4月24日(月)
- 面接日:
 - 2023年5月8日から5月19日
 - Zoomにて30分程度のオンライン面接
- 選抜結果発表:
 - 2023年5月29日
 - メール通知とWEBにて発表.
- 採用手続き:
 - 2023年6月2日(金)16時まで

これまでの採択状況

- 一期生
 - 春コース採用: 12名
 - 秋コース採用: 2名
- 二期生
 - 春コース採用: 13名
 - 秋コース採用: 3名
- 三期生
 - 春コース採用: 12名
 - 秋コース採用: 0名
- 四期生
 - 春コース採用: 14名
 - 秋コース採用: 1名

活動の様子

- WINGS-ABCのWEBページ
 - <http://wings-abc.c.u-tokyo.ac.jp/>
- Youtube
 - wings-abc_channel

